

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
【発行日】令和 7 年 4 月 18 日(2025.4.18)

【公開番号】特開 2025-28867(P2025-28867A)  
【公開日】令和 7 年 3 月 5 日(2025.3.5)  
【年通号数】公開公報(特許)2025-040  
【出願番号】特願 2024-194253(P2024-194253)  
【国際特許分類】

G 1 0 L 19/008(2013.01)

10

G 1 0 L 19/02(2013.01)

G 1 0 L 19/038(2013.01)

【F I】

G 1 0 L 19/008 2 0 0

G 1 0 L 19/02 1 5 0

G 1 0 L 19/038

G 1 0 L 19/008 1 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 4 月 10 日(2025.4.10)

20

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

オーディオ・エンコード・システムにおいてパラメータのベクトルをエンコードする方法であって、各パラメータは非周期的な量に対応し、前記ベクトルは第一の要素および少なくとも一つの第二の要素をもち、当該方法は：

30

N 通りの値を取り得るインデックス値によって前記ベクトル中の各パラメータを表現する段階と；

一つまたは複数のシンボルを計算する段階であって、該計算は：

前記第二の要素のインデックス値と前記ベクトル中でその先行する要素のインデックス値との間の差を計算し；

該差にモジュロ N を適用することを含む、段階と；

前記少なくとも一つの第二の要素のそれぞれを、前記一つまたは複数のシンボルのそれぞれのシンボルと関連付ける段階と；

前記少なくとも一つの第二の要素に関連付けられた前記シンボルを、シンボルの確率を含む確率テーブルに基づいてエントロピー符号化することによって、前記少なくとも一つの第二の要素のそれぞれをエンコードする段階であって、パラメータの前記ベクトルの前記第一の要素および前記少なくとも一つの第二の要素が、特定の時間フレームにおいて、前記オーディオ・エンコード・システムにおいて使用される異なる周波数帯域に対応する  
段階と；

40

前記ベクトル中の前記第一の要素をシンボルと関連付ける段階であって、前記シンボルはモジュロ N の範囲におけるシフトされたインデックス値として計算され、該シフトされたインデックス値は前記ベクトル中の前記第一の要素に対してあるオフセット値だけシフトされる、段階と；

シンボルの確率を含む確率テーブルに基づく前記第一の要素に関連付けられたシンボルのエントロピー符号化によって、前記第一の要素をエンコードする段階とを含む、

50

方法。

【請求項 2】

前記確率テーブルはハフマン・コードブックに変換され、前記ベクトル中のある要素に関連付けられたシンボルは、コードブック・インデックスとして使われ、前記エンコードする段階は、該第二の要素を、該第二の要素に関連付けられたコードブック・インデックスによってインデックスされるコードブック中の符号語で表わすことによって前記少なくとも一つの第二の要素のそれぞれをエンコードすることを含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記エンコードする段階は、前記第一の要素を、該第一の要素に関連付けられたコードブック・インデックスによってインデックスされるハフマン・コードブック中の符号語で表わすことによって、前記少なくとも一つの第二の要素をエンコードするために使われる同じハフマン・コードブックを使って前記ベクトル中の前記第一の要素をエンコードすることを含む、

10

請求項 2 記載の方法。

【請求項 4】

処理機能をもつ装置上で実行されたときに請求項 1 ないし 3 のうちいずれか一項に記載の方法を実行するように適応されたコンピュータ・コード命令を含む、コンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

20

30

40

50